

事業所名

JOYヴィレッジ伊勢原校

支援プログラム

作成日

R7 年

2 月

24 日

法人（事業所）理念		・喜びを感じることが出来る学び舎！ みんな持っている素敵な個性を伸ばしていこう!!						
支援方針		・挨拶や返事、ルールやマナーなどを守り、みんなで楽しく過ごせるように笑顔・笑いの絶えない“空間”（時間・場所）の提供をする ・お子様が成長し社会に出た時、困ることが一つでも減らすことが出来るよう『社会性』『協調性』を身につける支援をする						
営業時間		平日	学校終了時間	から	17 時 30 分まで	送迎実施の有無	○あり	なし
		祝 長期休み	10 時 30 分から		16 時 30 分まで			
支 援 内 容								
本人 支援	健康・生活	・健康状態の把握と生活リズムの安定…検温、手洗い、うがいの実施、身だしなみを整える（トイレ後の洋服直し、食後の口周り等）、水分補給の声かけ 気温に合わせた服装の調整 ・生活をする上で必要な動作の習得…荷物整理、掃除（箒掛け、掃除機掛け、モップ掛け、トイレ掃除、拭き掃除）、洗物（皿、コップ）など、						
	運動・感覚	・遊びや運動など活動を通して様々な感覚に刺激を与え、感覚を養う…キャッチボール、鬼ごっこ、ダンス、準備体操、ドッジボール 作品づくり（ハサミ、のり、ちぎる、割く、吹くなど）など ・活動の中から色彩感覚を養う…季節に合わせた作品づくり、散歩など						
	認知・行動	・本や制作を通して季節を感じる…読み聞かせ、季節に合わせた作品づくり、季節ごとのイベント（外出・料理など） ・製作活動により色・形・重さ・柔らかさ・感触などの感覚を養う…積み木、プラレール、ブロック、作品、料理など ・時間感覚を養う…タイムテーブルの確認、時計・チャイム・タイマー音での行動切り替え、声かけなしで帰りの時間を意識して行動する ・言葉と行動の結びつき…工程表を見ながら作品づくりや料理を進める						
	言語 コミュニケーション	・様々な活動を通して多くの言葉に触れる、正しい言葉・伝え方の習得 ・自分の思いの伝え方（言葉・絵カード・ジェスチャー等）、相手の思いを知り楽しくお友達と関わりを持てるよう支援						
	人間関係 社会性	・思いを理解して貰える、自らアピールできる環境づくりと共に相手の思いを受け入れる経験、折り合いをつけることが出来るよう支援 ・お互いに楽しく活動することが出来る距離感を伝える ・視覚による掲示…名札、絵カード、チェックリスト ・活動に“最後まで参加できた” “完成出来た” 等の達成感を感じる ・ルールやマナーの習得…挨拶、返事、姿勢、食事、場面に合わせた声の大きさなど						
家族支援		・ご家族のレスパイトや就労に合わせた送迎の相談 ・相談や悩み事に対して一緒に検討していき、助言する		移行支援		・通常級、進級・進学にむけて必要な経験、体験を検討		
地域支援・地域連携		・学校や相談支援事業所、関係する事業所との情報共有と密な連携 ・送迎時の引き渡しは必ず先生と行う		職員の質の向上		・勉強会（法令遵守、虐待、感染など研修、訓練） ・消防依頼（避難訓練・AED）		
主な行事等		・季節に合わせた作品、工作、料理 ・ハロウィン ・大掃除		・外出（公園、水族館、防災センターなど） ・クリスマス ・夏祭り		・水遊び ・豆まき		